



ハーパース・バザール日本版  
APRIL 2005 No. 055  
4 650yen  
2005年3月29日(水)発行(隔週刊)  
2005年4月1日(木)発行(隔週刊)

BAZAAR REPORT



**ELEY KISHIMOTO**  
イーリー キシモト(イギリス)  
ワカコ・キシモトとマーク・イーリーのデュオ。カラフルでバリエーション豊富なプリントを駆使した作品。ルイ・ヴィトンにもプリント地を提供。

**SOPHIA KOKOSALAKI**

ソフィア ココサラキ(ギリシャ)  
アテネ五輪でも衣装をデザイン。神話の女神のようにドレープたっぷりのエレガントなデザインが特徴。今回は海のイメージを見事に表現。



Gwand Fashion Festival  
ネクスト・スターを  
スイスから支援!

アルプス山脈と湖が美しいスイスの街、ルツェルンにて開催された第11回グワンド・ファッションフェスティバル。世界の才能ある新進デザイナーを支援するためのプログラムもあり、業界の注目を浴びている。

Text by Akiko Ichikawa

グワンドのメインイベントである「スイステキスタイル・アワード」。ノミネートされた7名は、各国のファッションエキスパート16名(『インターナショナルヘルルトリビューン』紙のスージー・メンケス、セレクトショップ・コレットのバイヤーであるサラ、ユナイテッドアローズの栗野宏文氏ら)によって選出された。当日は「バザー」日本版も審査員として参加。大賞はパリベースのハイダー・アッカーマンに決定。10万ユーロ(約1,340万円)の賞金が授与された。93年に発足したイベントだが、昨年「グワンド・ファウンデーション」として組織。創始者のスザンナ・ヴォックによれば「ファッションとは国際的な言語。永世中立国スイスを拠点に、今後も国境を超え、次世代を支える新人材を育成する。才能があっても財政的に困窮している若手が多い昨今、とても意義深いプログラムだ。



**COSMIC WONDER**  
コスミック ワンダー(日本)  
建築を学んだデザイナー前田征紀が手掛けるコレクションはいつもコンセプトが。まるで桃源郷に迷い込んだかのようなボエティックな作品を展開。

**PREEN**

プリーン(イギリス)  
ジャスティン・ソートン&ティア・ブレガツィの2人がデザイン。ケイト・モスやグウィネス・パルトロウらセレブにも人気。



**LUTZ**  
ルッツ(ドイツ)  
マルタン・マルジェラの下でアシスタントを務めた経験を持つ。ニットやスエードなどの素材を使ったエッジなカジュアルウェアを提案。

**LAURENT MERCIER**

ローレン・メルシエ(フランス)  
バルマンのチーフデザイナーも務めた実力派。繊細なオートクチュールの技法を使った作品はレニー・クラヴィッツらのステージにも使用。



**HAIDER ACKERMANN**

ハイダー・アッカーマン(フランス)  
大賞受賞のハイダーはコロンビア出身のヨーロッパ育ち。そんなコスモポリタン的な背景が表れた作品は繊細かつ静かな強さを秘める。最上の写真、左から2人目が本人、右端はグワンド創始者のスザンナ、中央がスイステキスタイルのロナルド・ウェイズブロード。